

第124回日本眼科学会

第124回日本眼科学会は、3月6日（金）の時点で新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、「通常の開催」ではなく「Web等による開催」に変更となりました。詳細な開催情報については学会ホームページ（<https://convention.jtbcom.co.jp/124jos/index.html>）をご確認ください。

- 日時** 2020年4月16日（木）～19日（日）
- 会場** 東京国際フォーラム（〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-5-1）
- 学会長** 後藤 浩（東京医大）
- 副学会長** 福下公子（東京都眼科医会）
- プログラム委員長** 堀 裕一（東邦大・大森）
- テーマ** 「2020 歴史に学ぶ、未来につなぐ」
- プログラム** 特別講演
「緑内障の治療戦略—基礎と臨床—」吉富健志（福岡国際医療福祉大）
「眼科遺伝学」村上 晶（順天大）
- 招待講演
「Ocular Oncology : A Footprint into the Future」Carol L Shields（Wills Eye Hospital）
「Imaging Tools in the Management of Vogt Koyanagi Harada Disease」Soon-Phaik Chee（Singapore National Eye Centre）
- 評議員会指名講演
眼疾患とバイオマーカー
「マルチオミックス解析による眼炎症性疾患における新規バイオマーカーの提案」白井嘉彦（東京医大）
「眼疾患とバイオマーカー」久富智朗（福岡大筑紫病院）
「房水バイオマーカーによる緑内障眼圧上昇機序の解明と新規治療法の開発」本庄 恵（東京大）
- シンポジウム
「角膜移植の温故知新」
オーガナイザー：島崎 潤（東京歯大・市川）・堀 裕一（東邦大・大森）
「眼内レンズを科学する」
オーガナイザー：西 起史（西眼科病院）・松島博之（獨協医大）
「構造と機能から解明する眼疾患」
オーガナイザー：近藤峰生（三重大）・大久保真司（おおくぼ眼科クリニック/金沢大）
「細胞レベルで考える緑内障病態」
オーガナイザー：稲谷 大（福井大）・井上俊洋（熊本大）
「網膜疾患におけるAIと臨床医のクロストーク」
オーガナイザー：坂本泰二（鹿児島大）・辻川明孝（京都大）
「眼に関する幹細胞と治療への応用」
オーガナイザー：高橋政代（理化学研究所）・瓶井資弘（愛知医大）
「網膜画像診断の未来とその功績」
オーガナイザー：飯田知弘（女子医大）・柳 靖雄（旭川医大）
「眼炎症疾患の病態解明へのアプローチ」
オーガナイザー：高瀬 博（医科歯科大）・慶野 博（杏林大）
「斜視—新しい病態評価と検査法」
オーガナイザー：森本 壮（大阪大）・木村亜紀子（兵庫医大）
「収差を再考する」
オーガナイザー：大鹿哲郎（筑波大）・前田直之（湖崎眼科）
「眼部悪性腫瘍の疫学と治療成績のアップデート」

- オーガナイザー：高比良雅之（金沢大）・加瀬 論（北海道大）
「視覚障がい者スポーツ」
オーガナイザー：加藤 聡（東京大）・久米川浩一（神奈川県リハビリテーション病院）
「2020年に考える日本医療のグランドデザインと眼科」
オーガナイザー：平塚義宗（順天大）・長屋祥子（長屋眼科）
「QOVを考えた術前術後検査」
オーガナイザー：石田恭子（東邦大・大橋）・永田万由美（獨協医大）
「基礎研究セミナー 他分野の基礎研究から学ぶ最先端研究」
オーガナイザー：中澤 徹（東北大）・池田康博（九州大）
「温故知新 歴史から学ぶ眼科の未来」
オーガナイザー：後藤 浩（東京医大）
「医療の最先端」
オーガナイザー：相原 一（東京大）・坪田一男（慶應大）
「臨床に即した眼病理の基本と病理学の未来」
オーガナイザー：平形明人（杏林大）・小幡博人（埼玉医大・医療センター）
教育セミナー
「難症例白内障手術対策アップデート」
オーガナイザー：西村栄一（昭和大・藤が丘）・鈴木久晴（善行すずき眼科）
「OCTでここまでわかる緑内障」
オーガナイザー：久保田敏昭（大分大）・三木篤也（大阪大）
「糖尿病黄斑症に対する治療戦略」
オーガナイザー：小椋祐一郎（名古屋市大）・志村雅彦（東京医大）
「眼感染症，眼炎症診療の過去，現在，未来」
オーガナイザー：井上幸次（鳥取大）・川島秀俊（自治医大）
「眼瞼痙攣の診断・治療・病態生理」
オーガナイザー：石川 均（北里大）・奥 英弘（大阪医大）
「改めて学ぶ視機能検査法 ～多角的に評価するために～」
オーガナイザー：不二門尚（大阪大）・神谷和孝（北里大）
「網膜に起因する症状と視覚生理」
オーガナイザー：篠田 啓（埼玉医大）・上野真治（名古屋大）
「眼科医必携！子どもの目の管理と対処法」
オーガナイザー：柏井真理子（柏井眼科医院）・仁科幸子（国立成育医療研究センター）
「眼科手術に役立つ解剖学」
オーガナイザー：三田村佳典（徳島大）・高橋靖弘（愛知医大）
「眼科専門医志向者トレーニングコース（各疾患の所見の取り方と診断について）」
オーガナイザー：岡田アナベルあやめ（杏林大）・秋山英雄（群馬大）
- 運営事務局** 株式会社JTB コミュニケーションデザイン ミーティング&コンベンション事業部内
（〒541-0056 大阪市中央区久太郎町2-1-25 JTBビル7階）
Tel. 06-4964-8869 Fax. 06-4964-8804 E-mail: 124jos@jtbcom.co.jp

第138回青森眼科集談会（日眼生涯教育事業：No.59060）

- 日時** 2020年4月12日（日）9：30～15：00
会場 弘前大学医学部コミュニケーションセンター（〒036-8203 弘前市本町40-1）
特別講演 辻川明孝（京大）
連絡先 弘前大学大学院医学研究科眼科学講座（〒036-8562 弘前市在府町5）
（集談会事務局） 責任者：中澤 満

Tel. 0172-39-5095 Fax. 0172-37-5735

E-mail: mitsuru@hirosaki-u.ac.jp

第9回日本視野画像学会学術集会

- 日時** 2020年5月22日(金)～23日(土)
- 会場** 函館国際ホテル (〒040-0064 函館市大手町5-10)
- 会長** 富田剛司(東邦大学医療センター大橋病院眼科)
- テーマ** 最後の砦となる
- プログラム** JIPS レクチャー 緑内障現場診療から見た「視野世界」—自動視野計の「トリセツ」
座長: 富田剛司(東邦大・大橋)・演者: 吉川啓司(吉川眼科クリニック)
- シンポジウム1「眼科手術と視野・画像」
オーガナイザー: 江口秀一郎(江口眼科病院), 松本長太(近畿大)
「多焦点レンズ挿入眼における網膜感度閾値の分布」佐々木 功(江口眼科病院)
「白内障術後 Dysphotopsia と視野」稲村幹夫(稲村眼科クリニック)
「緑内障手術—前眼部 OCTA の活用」赤木忠道(京大)
「網膜手術と視野障害」東出朋巳(金沢大)
- シンポジウム2「視野検査の未来」
オーガナイザー: 朝岡 亮(東大)・吉富健志(福岡国際医療福祉大)
「検査時間を短くする」村田博史(東大)
「より早期に検出する」横山 悠(東北大)
「予後を予測する」新田耕治(福井県済生会病院)
「黄斑網膜疾患の視野予測」井上達也(横浜市大)
- シンポジウム3「機能は本当に構造の後なのか？」
オーガナイザー: 近藤峰生(三重大)・杉山和久(金沢大)
「機能は構造の後か?—眼血流の立場から」柴 友明(東邦大・大森)
「電気生理の立場から」町田繁樹(獨協大・越谷)
「視野検査の立場から」北 善幸(杏林大)
「高次機能の立場から」澤村裕正(東大眼科)
- JIPS コーチングセミナー 正しい判断の仕方を知る
オーガナイザー: 岩瀬愛子(たじみ岩瀬眼科)・山崎芳夫(東海大・東京)
「この視野異常? それとも…」大久保真司(おおくほ眼科クリニック/金沢大)
「この視野緑内障?」中村 誠(神戸大)
「身障者意見書—視力, 視野どう判断する?」井上賢治(井上眼科病院)
「OCT 読影—落とし穴に気をつけろ!」山下高明(鹿児島大)
- 企業共催シンポジウム1「視野計2020」
オーガナイザー: 庄司信行(北里大)・鈴木弘隆(すずむら眼科)
- 企業共催シンポジウム2「OCT2020」
オーガナイザー: 中野 匡(慈恵医大)・中村 誠(神戸大)
- 共催セミナー
- ランチョンセミナー1「OCT・OCTAの知見アップデート」(仮)
座長: 岩瀬愛子(たじみ岩瀬眼科)・杉山和久(金沢大)
演者: 齋藤 瞳(東大), 新田耕治(福井県済生会病院)
- ランチョンセミナー2「ステップアップ! 緑内障診断」
座長: 富田剛司(東邦大・大橋)
演者: 山下高明(鹿児島大)・生杉謙吾(三重大)

ランチョンセミナー 3「超高齢社会に向けて失明ゼロを目指すために」

座長：富田剛司（東邦大・大橋）

演者：大久保真司（おおくほ眼科クリニック/金沢大）・中野 匡（慈恵医大）

ランチョンセミナー 4「AI 技術 眼科検査への応用—視野から、眼底から」（仮）

座長：杉山和久（金沢大）

演者：朝岡 亮（東京大）、高橋秀徳（自治医大）

モーニングセミナー「緑内障治療について考えよう！～アドヒアランスと視野の視点で～」

座長：富田剛司（東邦大・大橋）

演者：溝上志朗（愛媛大）・中野 匡（慈恵医大）

一般講演

参加登録

事前参加登録締切：4月3日（金）

参加費

【事前参加登録】

・医師（後期臨床研修医，医師の大学院生を含む）

会員 10,000 円，非会員 12,000 円

・学生，留学生，初期臨床研修医，医師以外の大学院生を含む

会員 5,000 円，非会員 8,000 円

・コ・メディカル（視能訓練士・看護師，医療検査または医療事務に従事する者など）

会員 5,000 円，非会員 8,000 円

・企業職員・民間研究員

会員 10,000 円，非会員 12,000 円

【当日参加登録】

・医師（後期臨床研修医，医師の大学院生を含む）

会員 15,000 円，非会員 15,000 円

・学生，留学生，初期臨床研修医，医師以外の大学院生を含む

会員 10,000 円，非会員 15,000 円

・コ・メディカル（視能訓練士・看護師，医療検査または医療事務に従事する者等）

会員 10,000 円，非会員 15,000 円

・企業職員・民間研究員

会員 15,000 円，非会員 15,000 円

運営事務局

株式会社エヌ・プラクティス

〒541-0046 大阪市中央区平野町 1-8-13

平野町八千代ビル 7 階）

Tel. 06-6210-1037 Fax. 06-6203-6730

E-mail：jips2020@n-practice.co.jp

第 90 回九州眼科学会

日時 2020 年 5 月 29 日（金）～5 月 31 日（日）

会場 北九州国際会議場（〒802-0001 北九州市小倉北区浅野 3-9-30 Tel. 093-541-5931）

主催 九州眼科学会

担当 産業医科大学眼科学教室，福岡県眼科医会

会長 近藤寛之（産業医大）

副会長 吉富文昭（福岡県眼科医会）

プログラム 特別講演 池田康博（宮崎大）

一般講演，視能訓練士教育プログラム，角膜シンポジウム，第 36 回九州緑内障カンファレンス，第 53 回眼科臨床病理組織研究会，令和 2 年度九州ブロック眼科講習会，第 33 回九州眼科医会従業員教

学会・研究会 ご案内

育講座、共催セミナー

ホームページ <http://www.congre.co.jp/kyugan2020/>

事前参加登録 2020年4月7日(火)(予定)

(※事前参加登録は郵便払込用紙のみの受付。詳細は学会ホームページにてご確認ください。)

事務局 産業医科大学眼科学教室 (〒807-8556 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1)

Tel. 093-603-1611 Fax. 093-603-3657

運営事務局 株式会社コングレ 九州支社内 (〒810-0001 福岡市中央区天神1-9-17-11F)

Tel. 092-716-7116 Fax. 092-716-7143 E-mail: kyugan2020@congre.co.jp

第53回眼科臨床病理組織研究会(第90回九州眼科学会内)

日時 2020年5月30日(土)

会場 北九州国際会議場 (〒802-0001 北九州市小倉北区浅野3-9-30)

演題募集 病理組織の関連した症例報告などの一般演題を広く募集する。

演題名、抄録本文の形式や文字数は九州眼科学会の規定と同様。

演題登録は、『第90回九州眼科学会』ホームページ「演題登録」より。

演題締切日 九州眼科学会の演題募集の締め切り日。

演題採用決定後、発表症例の標本(H-E染色)を事務局に送付。

詳細は、日本眼病理研究会事務局に問い合わせ。

※参加者は、第90回九州眼科学会への参加登録をお願いいたします。

連絡先 九州大学眼科内 日本眼病理研究会 (〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1)

担当: 吉川 洋 Tel. 092-642-5648 Fax. 092-642-5663 E-mail: yossy@med.kyushu-u.ac.jp

第33回近畿神経眼科セミナー(日眼生涯教育事業)

日時 2020年7月18日(土)～19日(日)

会場 ホテルフクラシア大阪ベイ (旧ホテルコスモスクエア国際交流センター)
(大阪市住之江区南港北1-7-50)

学術プログラム 特別講演

「演題未定」城倉 健(横浜市立脳卒中・神経脊髄センター)

「神経眼科診療の進歩(仮)」三村 治(兵庫医大)

ミニ教育セミナー7～8題予定

会費 セミナー、宿泊、懇親会費:15,000円・セミナーのみ:5,000円

※ローテーター医師・学生の場合

宿泊、懇親会費:10,000円 セミナーのみ:無料

事務局 兵庫医科大学眼科学教室 連絡事務局 担当: 木村亜紀子

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1-1

Tel. 0798-45-6462 Fax. 0798-45-6464

問合せ先 千寿製薬株式会社 神戸グループ 担当: 久保田英稔

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町6-4-3

Tel. 078-777-1011 Fax. 078-777-1002

共催 近畿神経眼科セミナー 千寿製薬株式会社

第56回日本眼光学学会総会

日時 2020年9月5日(土)～6日(日)

会場 パシフィコ横浜アネックスホール
(〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1)

会長 川守田拓志 (北里大・医療衛生)

プログラム (予定)

特別講演

「屈折や収差測定技術の変遷と眼の光学特性 (仮)」三橋俊文 (筑波大, 日本眼光学学会理事長)

招待講演

「光学の未来とその注目技術: 拡張現実デバイスから自動運転アプリケーションまで (仮)」高島 譲 (College of Optical Sciences, The University of Arizona)

シンポジウム, 教育セミナー, 学術論文賞・奨励賞記念講演, 一般講演, ランチョンセミナー, モーニングセミナー, イブニングセミナー, 器械展示, 書籍展示, 特別展示企画

演題募集 2020 年 4 月 1 日 (水) より募集開始予定

申込み方法: 原則として, オンラインでのお申し込みとさせていただきます。

詳細は, 本会 WEB サイト (<https://www.56jsso.com/>) の演題募集ページをご覧ください。

会費 事前参加登録期間: 2020 年 4 月 1 日 (水) ~ 2020 年 7 月 31 日 (金) 19 時

※ 7 月 31 日 (金) 郵便振込分まで有効

参加区分	事前登録	当日登録
会員	12,000 円	15,000 円
非会員・企業	14,000 円	18,000 円
研修医 ^{*1,2} , 大学院生 ^{*2} , メディカルスタッフ ^{*2}	5,000 円	8,000 円
学生 (大学生, 短大生, 専門学生, 留学生) ^{*3}	無料	3,000 円

^{*1}研修医は, 新臨床研修制度 4 年目 (後期研修 2 年目) までとします。

^{*2}研修医, 大学院生, メディカルスタッフは, 主任教授または所属長の証明が必要となります。

事前登録の方は登録時に証明書のアップロードが必要となりますので, 事前に登録区分証明書 (事前用) 【PDF】をダウンロードし, 必要事項を記入の上, アップロード (ファイルの添付) が出来るようご準備ください。

当日登録の方は, 予め登録区分証明書 (当日用) 【PDF】をダウンロードし, ご記入の上, 当日受付へお持ちください。

^{*3}学生 (大学院生は除く) の方は, 当日登録のみご登録 (共催セミナーへの参加を除く) が可能です。

学生証または指導者 (もしくは所属長) の証明が必要となります。予め登録区分証明書 (当日用) 【PDF】をダウンロードし, ご記入の上, 当日受付にお持ちください。なお, プログラム抄録集については, 別途ご購入ください。

主催 北里大学医療衛生学部視覚機能療法学専攻
(〒252-0373 神奈川県相模原市南区北里 1-15-1)

WEB サイト <https://www.56jsso.com/>

事務局 第 56 回日本眼光学学会総会 事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザインミーティング&コンベンション事業部内

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 7 階

Tel. 06-4964-8869 Fax. 06-4964-8804

E-mail: 56jsso@jtbcom.co.jp

第 68 回日本臨床視覚電気生理学会

日時 2020 年 9 月 19 日 (土) ~ 20 日 (日)

会場 チサンホテル神戸 (〒650-0027 神戸市中央区中町通 2-3-1)

学会・研究会 ご案内

- 会長** 中村 誠 (神戸大)
- テーマ** Let's image 電気生理！
- プログラム** 特別講演 「グリア細胞の生体内での挙動について (仮)」
和氣弘明 (名古屋大学大学院医学研究科機能形態学講座分子細胞学)
シンポジウム 「電気生理と imaging」
・「オプトジェネティクスによる網膜疾患解析 (仮)」
栗原俊英 (慶應大)
・「遺伝性網膜変性疾患の電気生理と imaging (仮)」
角田和繁 [東京医療センター臨床研究センター (感覚器センター)]
・「黄斑疾患の電気生理と imaging (仮)」
上野真治 (名古屋大)
・「網膜色素変性変性の電気刺激治療 (仮)」
三浦 玄 (千葉大)
一般演題, 共催セミナー
- 一般演題募集** 演題登録: 4月1日 (水) ~7月20日 (月)
演題登録方法: ホームページからのオンライン登録
- 参加方法** 事前参加登録: 4月1日 (水) ~8月3日 (月)
事前参加登録方法: ホームページからのオンライン登録
- 参加登録費** 【事前登録】
会員: 10,000 円
非会員: 13,000 円
メディカルスタッフ, 大学院生, 研修医, 留学生: 3,000 円
【当日登録】
会員: 12,000 円
非会員: 15,000 円
メディカルスタッフ, 大学院生, 研修医, 留学生: 4,000 円
- 運営事務局** 株式会社エヌ・プラクティス
〒541-0046 大阪市中央区平野町 1-8-13 平野町八千代ビル 7 階
Tel. 06-6210-1037 Fax. 06-6203-6730 E-mail: 68jscev@n-practiceco.jp
大会ホームページ URL <http://www.n-practice.co.jp/68jscev/>

第 31 回日本緑内障学会

- 日時** 2020 年 10 月 2 日 (金) ~4 日 (日)
- 会場** ホテル日航オアシスタワー (〒870-0029 大分市高砂町 2-48)
iichiko 総合文化センター (〒870-0029 大分市高砂町 2-33)
全労済ソレイユ (〒870-0035 大分市中央町 4-2-5)
- 会長** 久保田敏昭 (大分大)
- テーマ** 緑内障発症のメカニズムに迫る
- ホームページ** <http://www.congre.co.jp/jgs2020/>
- 演題募集期間** 2020 年 4 月 20 日 (月) ~5 月 28 日 (木)
- 参加事前登録期間** 2020 年 4 月 2 日 (木) ~8 月 18 日 (火)
- プログラム** 須田記念講演「緑内障と視野 (仮)」松本長太 (近畿大)
- (予定)** 招待講演「Pseudoexfoliation syndrome and glaucoma: from genes to disease mechanisms」Ursula-Schlötzer-Schrehardt (Friedrich-Alexander-University Erlangen-Nürnberg)
特別講演「ヒトエピゲノム研究の現状と医学応用 (仮)」佐々木裕之 (九州大学生体防御医学研究所)

エビゲノム制御学分野)

特別セッション Japan-Asia Symposium (English Session)

シンポジウム

- 「これからの緑内障画像診断」
- 「よく分かる緑内障遺伝子」
- 「緑内障の細胞機能異常と治療」
- 「他分野研究から迫る緑内障」
- 「基礎研究にみる網膜神経節細胞死のメカニズム」
- 「緑内障 10 年以上の長期経過をヒモ解く」
- 「久山町スタディ緑内障検診」
- 「手術治療の進歩と評価」
- 「眼外の因子から緑内障を考える」
- 「緑内障の Neuroscience」
- 「緑内障手術の術後管理と長期経過を検証しよう！」
- 「新しい緑内障薬物治療」

教育講演

- 「緑内障を伴う眼に対する眼科治療の問題点、注意点」
- 「緑内障患者の QOL を知る」
- 「点眼薬による緑内障治療」
- 「ロングチューブはこうするんだ！」

研修医・コメディカルプログラム

- 「緑内障診療における視野と OCT」
- 「緑内障診療における感染症対策」
- 「イチから学ぶ眼圧測定と隅角検査」

一般演題 (口演・ポスター)・共催セミナー (モーニング・ランチョン・イブニング)

市民公開講座 (2020 年 10 月 4 日 (日) 13:00~ iichiko 総合文化センター 音の泉ホール)

「網膜色素変性とその治療法開発」池田康博 (宮崎大)

「緑内障 どうしよう」木内良明 (広島大)

事務局 大分大学医学部眼科学講座 (〒 879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1)

Tel. 097-586-5904 Fax. 097-549-6043

運営事務局 株式会社コングレ 九州支社内 (〒 810-0001 福岡市中央区天神 1-9-17-11F)

Tel. 092-716-7116 Fax. 092-716-7143 E-mail: jgs2020@congre.co.jp